



みょう じょう
明 星

～さんと輝く明星の
高き希望と めざしつっ～
(大宮小校歌 3番より)

名護市立大宮幼稚園・大宮小学校
学校便り 第15号
令和5年9月6日発行
発行者 校長 比嘉 悟

保育・授業参観 ご参加ありがとうございました

9月6日(水) 2学期最初の保育・授業参観が行われました。1・6年生の親子レクもあり、大勢の保護者のみなさんに参加していただきました。子どもたちのがんばりをみたり、いっしょに授業に参加したり、ご協力ありがとうございました。学校便りで子どもたちの自己評価を紹介していますが、実際にご覧になっていかがでしたでしょうか。いつもより子どもたちははりきっている感じでしたが・・・。



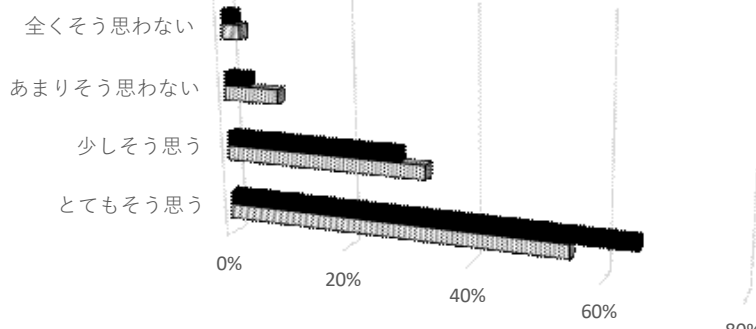
学校評価(7月実施)：児童アンケートより ⑥

下のグラフは、「先生は良いところを見つけたり、困っていることに相談にのってくれる。」という項目に子どもたちが答えた結果となっています。15号・16号は先生や友だちとの関係についての子どもの評価を紹介したいと思います。

学校評価(児童)

「先生は良いところを見つけたり、困っていることに相談にのってくれる」

	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
R4.7月	55%	33%	9%	3%
R5.7月	65%	29%	4%	2%



昨年度の学校評価(児童)と比較してみましょう。

- 1 児童の肯定的評価(94%)が高い。
- 2 「とてもそう思う」と答えた子の割合が昨年度より、10ポイント高くなっている。

☆ 先生方の子どもの「みとり」が向上している結果であれば素晴らしいですね。

大宮小学校の授業研究会は、全職員が代表授業(高学年1学級、低学年1学級)を授業参観し、学級の子どもの1人ひとりの学びの様子・態度・表情、友だちとのつながり方をていねいに「みとる」研究会を行っています。その「みとる力」を自分自身の学級に生かす、授業の中で子どもたちが学びに参加しているかどうかのアンテナを向上させることを目的に行っています。その成果が表れてきているのではないのでしょうか。